



TITLE:

京大広報 No. 230

AUTHOR(S):

京都大学広報委員会

---

CITATION:

京都大学広報委員会. 京大広報 No. 230. 京大広報 1982, 230: 205-208

ISSUE DATE:

1982-03-01

URL:

<http://hdl.handle.net/2433/209456>

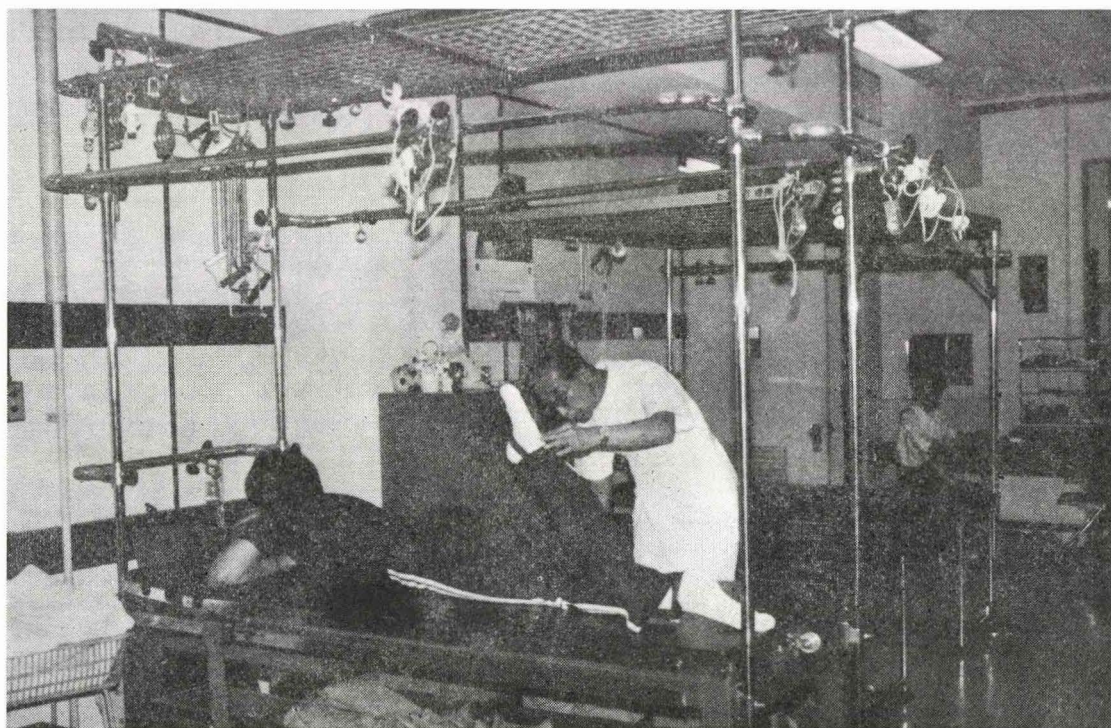
RIGHT:

ファイル中には未許諾による非表示部あり.

# 京大広報

No. 230

京都大学広報委員会



理学療法（関節の動域検査）—関連記事本文 207 ページ—

## 目 次

昭和57年度入学志願者状況等…………… 206

昭和57年度医療技術短期大学部入学志願者状況…… 206

＜随 想＞

学内研究協力の思い出

名誉教授 清水 榮…………… 206

＜紹 介＞

医療技術短期大学部

理学療法学科，作業療法学科…………… 207





が社会通念となったことにより、心身障害者を社会に復帰させることが課題となった。

医学的リハビリテーションの中には、理学療法、作業療法、言語治療、心理治療、義肢装具などがあり、理学療法 (physical therapy) は、主として身体障害者の基本的動作能力の回復をはかるもので、機能の改善、変形の矯正、筋力の増強、疼痛の緩解、日常生活動作の改善を目的としている。

作業療法は *Arbeitstherapie* の訳語でアメリカ流に言えば *occupational therapy* となる。1840年ごろすでに精神病者に対して、その知能と感情を発病前に戻すことを目的とする人道主義療法が行なわれていた。その後精神病は脳疾患が原因であることが分ってから薬物療法、持続睡眠療法が出現し人道主義療法はすたれて今日の作業療法が誕生した。作業療法は、環境及び障害への適応、身体各部機能と耐久力の増強、社会の一員としての連帯感の養成、仕事に対する耐久性の評価を目的としている。

理学療法、作業療法を行なう理学療法士、作業療法士は、「理学療法士及び作業療法士法」(昭40法137)による国家試験に合格して免許を受ける必要がある。

教育課程は両学科とも3年であり、第3年次に行なう施設実習の場となる実習施設は、理学療法あるいは作業療法施設を持つ病院等で且つ専門の療法士のいる施設が指定されており、京都府、滋賀県、大阪府、兵庫県で21の病院等となっている。これらの実習施設は、教育された理論を実際の場に反映し実技を学びとる場である。

現在、理学療法士、作業療法士は全国でそれぞれ約3,000人、約1,000人であるが、京都府、滋賀県にはあわせてそれぞれ57人、19人しかいない。卒業後の活動範囲には、予防医学の分野として保健所、治療医学の分野として病院、リハビリセンター、社会適応の分野として授産所、身障者更生指導所、小児施設などが期待されている。

(医療技術短期大学部)

